

VI 平成 22 年度 (2010 年度) 予算の重点施策

経済危機対策の概要 (予算措置を伴うもの)

急激な景気後退とそれに伴う雇用情勢の悪化、生活不安の増大に対応するため、経済・雇用・生活全般に係る施策を総合的に推進する。

平成 22 年度 (2010 年度) 当初予算額 **計 253 億 6,354 万 6 千円**

【中小企業対策の拡充】

- ・中小企業一般振興融資等預託貸付 **244 億 2,800 万円**
＜融資枠を 797 億 5,010 万円から 1,024 億 5,860 万円に拡大＞
- ・特別金融相談窓口事業の実施 **199 万 3 千円**
＜専門家等による週 2 日の相談を実施し、引き続き週 5 日の相談体制を確保＞
- ・緊急経営支援アドバイザーの派遣 **227 万 9 千円**
＜専門家の無料派遣回数拡大(最大 5 回)を引き続き実施＞

【BUY ひろしまキャンペーン推進事業】

広島県や商工会議所等と連携して、自動車をはじめとする広島製製品の地産地消を促進するキャンペーンを展開する。 **100 万円**

【雇用促進につながる企業立地の促進】

- ・企業立地促進補助制度の拡充
＜雇用創出効果の高いコールセンターの立地促進を図るため、補助要件を変更＞

【ふるさと雇用再生特別交付金事業】

地域の雇用再生を図るため、地域の実情や創意工夫により、地域求職者等の継続的な就業機会の創出を行う。＜66 名の就業機会の創出＞

- ・地域ものづくり技能伝承支援事業、ECO の街広島レンタサイクルプロジェクト事業、110 万人のエコ講座事業 など 14 事業 **2 億 4,958 万 1 千円**

【緊急雇用創出事業交付金事業】

企業の雇用調整等により、解雇や継続雇用中止による離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の生活の安定を図るため、次の雇用へのつなぎの雇用・就業機会の創出を行う。＜413 名の雇用就業機会の創出＞

- ・学校図書館活性化推進事業、民間保育園における子育て支援事業、児童養護施設等入所児童支援強化事業 など 24 事業 **6 億 8,069 万 3 千円**

平成 21 年度 (2009 年度) 2 月補正予算額 **計 31 億 2,487 万 8 千円**

- ・地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業 **事業費 17 億 6,834 万 1 千円**
＜公共施設等の小規模整備の前倒し実施など 18 事業＞
- ・地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業 **事業費 4 億 9,793 万 1 千円**
＜市営住宅の維持補修など 10 事業＞
- ・地域活性化・公共投資臨時交付金事業 **事業費 1 億 2,960 万 6 千円**
＜本庁舎冷温水発生機改修工事、安佐南区役所庁舎耐震改修工事実施設計＞
- ・事業の早期発注を目的とする債務負担行為の設定 **設定額 7 億 2,900 万円**
＜道路整備事業＞

経済危機対策に係る予算額 **合計 284 億 8,842 万 4 千円**

新たなライフスタイルの創造

※以下主なものを抜粋

地球温暖化や資源・エネルギー問題への対応など、地球規模の課題について、都市が重要な役割を果たし、核兵器の廃絶においても、3,500を超える都市が連携する平和市長会議の力が注目されているように、都市を主軸として考える「パラダイムの転換」が起こりつつある。こうした動きをリードし得る都市の原動力は、過去と未来をつなぐ現在、そして、日常を大切にする市民である。その市民がつむぎだすライフスタイルが、より早く市の内外で共有されるよう、以下の施策に積極的に取り組む。

【環境と人とのパートナーシップ】

[家庭生活に関するもの]

- ・家庭用生ごみ処理機等購入補助 8,000 万円
＜家庭用生ごみ処理機等の購入費の一部補助を 5,000 件実施＞
- ・住宅環境性能向上促進補助 7,550 万円
＜太陽光発電システム設置工事費等の一部補助を 1,500 件実施＞
- ・110万人のエコ講座事業 3,077 万 9 千円
＜地球温暖化対策・ごみ減量化について、全町内会への説明会の開催＞
- ・家庭系可燃ごみの排出袋モデル実験事業 95 万 6 千円
＜透明または半透明の中身が見える排出袋の使用により減量効果を調査＞
- ・インターネットを活用したエコライフ推進事業 124 万円
＜市民の環境にやさしい取組に対し、協力店のサービス等を受けられるポイントを付与＞
- ・学校におけるCO₂見える化推進事業 159 万 8 千円
＜二酸化炭素濃度センサー等を小中学校に設置＞

[事業活動に関するもの]

- ・民間建築物省エネ設備改修支援補助 1 億 2,000 万円
＜民間事業者における省エネ設備の導入費の一部補助を実施＞

- ・大規模事業者省エネ対策等支援事業 904万1千円
 <条例に基づく計画書制度の円滑な運用及び事業者に対する適切な指導・助言>
- ・ひろしまエコパートナー制度 28万2千円
 <市と企業等とのエコパートナー協定締結により、企業等の自主的な取組を促進>
- ・エコ事業所認定事業 20万8千円
 <省エネの取組を行っている中小事業者の事業所を認定・表彰>

[自動車使用に関するもの]

- ・マイカー乗るまあデー推進事業 596万2千円
 <商業者との連携による交通系ICカードを活用したイベントの実施など>
- ・環境にやさしい自動車専用レーンの導入に向けた検討 380万円
 <相乗り車両等が通行出来る専用レーンの導入に向けた検討>
- ・トランジットモールの導入に向けた検討 500万円
 <21年度に実施した社会実験の結果の分析・評価及び本格実施に向けた検討>
- ・交通と環境にやさしい共同集配化の推進 995万円
 <市内中心部への輸送トラックの流入量削減のための共同集配に係る実証実験を実施>
- ・自転車都市ひろしまの推進 600万円
 <デルタ周辺部での自転車走行環境整備計画策定のための自転車利用実態調査など>
- ・低公害運送車両導入費補助 500万円
 <運送事業者が低公害車を新たに導入する場合に、その費用の一部を補助>

[市自らの取組に関するもの]

- ・カーボンバンクの試行 19万9千円
 <CO₂の削減量に金銭的価値を付与し、温暖化対策の原資とする仕組みの試行実施>
- ・グリーン電力使用推進事業 201万5千円
 <平和記念公園等のライトアップで消費する電力をグリーン電力により購入>

- ・ 公共施設への太陽光発電設備導入 7,583 万 2 千円
 <小中学校 3 校及び特別支援学校へ太陽光発電設備を導入>
- ・ 森林公園昆虫館木質バイオマス利用モデル事業 3,740 万円
 <森林公園昆虫館に木質バイオマスペレットボイラーを導入>
- ・ 道路照明灯省エネ化推進事業 7,400 万円
 <水銀ランプの球切れ時に合わせて、省エネ効果の高いランプに交換>
- ・ 公共施設の壁面緑化の推進 465 万 9 千円
 <市役所本庁舎及び小学校 4 校において壁面緑化を実施>
- ・ テレワークの実施 78 万 8 千円
 <本市職員による ICT を活用した自宅での勤務>

[地産地消に関するもの]

- ・ BUYひろしまキャンペーン推進事業 100 万円
 <自動車をはじめとする広島製製品の地産地消を促進するキャンペーンを展開>
- ・ 広島の特産品のブランド化の推進 225 万 3 千円
 <広島ならではの魅力ある産品を「ザ・広島ブランド」として認定し、PR>
- ・ 「ひろしまそだち」地産地消推進事業 56 万円
 <ホームページ等を活用した「ひろしまそだち」産品の市民への啓発>
- ・ 食農推進事業 161 万 3 千円
 <公共施設等での農作物の栽培展示をはじめとする食農体験などを実施>
- ・ 市民菜園開園推進事業・市民体験農園開園推進事業 903 万 9 千円
 <農地所有者への開園整備費補助により、市民菜園等を約 1,050 区画新規に整備>
- ・ 「チャレンジ」女性農業者育成 21 万 5 千円
 <栽培技術・販売の研修により、自給的農家の女性を農業者として育成>
- ・ 「スローライフで夢づくり」定年就農者育成事業 37 万 8 千円
 <栽培技術・販売の研修や農地あっせんにより、定年退職者の新規就農を支援>

- ・ふるさと帰農支援事業 20万2千円
 <定年退職後、帰農を希望する者を対象に研修を行い、帰農を支援>
- ・「ひろしま活力農業」経営者育成 2,915万4千円
 <若い農業者を確保するため、研修事業、施設整備補助、経営初期の支援>

【人と人とのパートナーシップ】

[男女のパートナーシップ]

- ・男女共同参画拠点施設整備 908万9千円
 <総合相談、情報提供、学習・研修支援等の機能を有する拠点施設を整備>
- ・仕事と家庭の両立のための雇用環境づくり 49万2千円
 <男女共同参画に積極的に取り組んでいる事業所の表彰等を実施>
- ・ワーク・ライフ・バランスの推進 32万9千円
 <仕事と生活の調和のとれた生き方を推進するための冊子を配布>
- ・配偶者暴力相談支援センターの運営 1,024万千円
 <市内におけるDV被害者に対する支援を実施>

[子どもと大人とのパートナーシップ]

- ・子ども条例の制定に向けた取組 336万1千円
 <条例制定に対する市民の理解を深めるためのパンフレットの作成や学習会の開催等>
- ・冒険遊び場づくりモデル事業 297万8千円
 <指導員（プレイリーダー）が子どもを見守りながら遊びを教えるモデル事業の実施>
- ・青少年支援メンター制度の推進 509万4千円
 <人生経験豊富な大人（メンター）が、子どもと1対1の関係で交流・支援>

[子ども同士のパートナーシップ]

- ・ ひろしま子ども平和議会の開催 69万2千円
　　<広島を訪れる青少年が平和への思いを話し合い、平和のメッセージを発信>
- ・ こども平和キャンプの開催 10万1千円
　　<市内の子どもたちが集まり、ともに平和について学習し、意見を交換>
- ・ こどもコーラスフェスティバルの開催 154万2千円
　　<国内外のハイレベルな児童合唱団による演奏会等の実施>
- ・ 青少年国際平和未来会議の開催 793万2千円
　　<本市と姉妹・友好都市等の青少年が世界平和について考え、意見を交換>

[障害者と健常者とのパートナーシップ]

- ・ 視聴覚障害者用コミュニケーション機器の貸出し 80万9千円
　　<点字カラオケセットなどのコミュニケーション機器の貸出し>
- ・ インターネットテレビ電話による手話相談支援の実施 292万8千円
　　<市役所本庁と各区役所に設置したテレビ電話等による手話相談支援>
- ・ 障害者居住サポート事業 157万8千円
　　<福祉施設等から退所する障害者に対し、一般住宅への入居や生活を支援>
- ・ 身体障害者パソコン等給付事業 324万円
　　<ICTの利活用に初めて取り組む身体障害者に対するパソコン等の給付>
- ・ 重度障害者入院時コミュニケーション支援事業 96万3千円
　　<重度障害者が入院した際に、医療従事者とのコミュニケーション支援を実施>
- ・ 視覚障害児の職域拡大支援事業 150万7千円
　　<関係機関と連携し、視覚障害児の職域拡大に向けたICT活用能力の習得支援等>
- ・ 広島市視覚障害者情報センター運営 446万2千円
　　<視覚障害者に対し、音声読み上げソフト等の情報提供等>

- ・ 視覚障害者 ICT 利活用支援ボランティア養成・派遣 586 万 7 千円
 <視覚障害者に対してパソコンの個別訪問指導を行う人材を養成・派遣>
- ・ 精神障害者地域移行支援事業 332 万 1 千円
 <受入条件が整えば退院可能な長期入院者に対して、地域生活への円滑な移行を支援>

[高齢者と地域社会とのパートナーシップ]

- ・ 地域福祉計画の推進 78 万 2 千円
 <地域の様々な生活課題について、住民が主体的に解決に取り組むための仕組みづくり>
- ・ 高齢者の利用しやすい移動交通手段の開発促進、普及、安全な移動交通環境整備 450 万 6 千円
 <移動交通手段の開発・普及や安全な移動環境づくりなどを検討する勉強会の設置等>

[外国人市民とのパートナーシップ]

- ・ ICT 通訳サービスシステムの試行 203 万 4 千円
 <携帯電話を活用して、外国人との会話を可能とする通訳サービスを行政機関等で実施>
- ・ 外国人市民の日本語能力向上支援事業 65 万円
 <日本語ボランティア養成講座及びスキルアップ講座の開催>

ICT先端都市を目指して

※以下主なものを抜粋

市民、企業、大学等と連携し、ICTを真に人間的な目的のために利活用する広島らしいICT施策を推進し、「ICT先端都市広島」の実現を目指す。

【市民が主役となるICT社会の実現】

- ・地域ポータルサイト「こむねっとひろしま」の活用支援 258万7千円
＜町内会・自治会等を対象としたホームページ開設システムの提供等＞
- ・地域におけるデジタルコンテンツ作成等支援事業 237万7千円
＜公民館を拠点として、ICTボランティア等を対象としたデジタルコンテンツ作成の講習を行い、町内会等各種団体の情報発信を支援＞
- ・身体障害者パソコン等給付事業（再掲） 324万円
＜ICTの利活用に初めて取り組む身体障害者に対するパソコン等の給付＞
- ・視覚障害児の職域拡大支援事業（再掲） 150万7千円
＜関係機関と連携し、視覚障害児の職域拡大に向けたICT活用能力の習得支援等＞
- ・広島市視覚障害者情報センター運営（再掲） 446万2千円
＜視覚障害者に対し、音声読み上げソフト等の情報提供等＞
- ・視覚障害者ICT利活用支援ボランティア養成・派遣（再掲） 586万7千円
＜視覚障害者に対してパソコンの個別訪問指導を行う人材の養成・派遣＞
- ・学校教育ICT化支援事業 820万円
＜ICT支援員の派遣等により、授業におけるICT活用促進策等について調査研究＞
- ・情報教育環境の整備 7億2,299万6千円
＜教育委員会情報ネットワークの再構築、教育用コンピュータ整備等＞
- ・電子メディアと子どもたちとの健全な関係づくりの推進 309万円
＜電子メディア・インストラクターの養成、活動支援等＞

【ICT利活用の「広島モデル」の構築】

- ・ デジタルサイネージ推進事業 700万4千円
　　<交通拠点等に設置したディスプレイ装置により、インターネットを通じて広島の観光案内や特産品、イベント、行政情報等をタイムリーに発信>
- ・ ICT通訳サービスシステムの試行（再掲） 203万4千円
　　<携帯電話を活用して、外国人との会話を可能とする通訳サービスを行政機関等で実施>
- ・ ICT地域連携プロジェクト提案募集 6万9千円
　　<産業界、大学等の研究機関、地域団体等との連携によるプロジェクト企画提案の募集>
- ・ インターネットによる平和情報の発信 333万円
　　<平和記念資料館を中心に、原爆・平和に関する情報を世界に発信>
- ・ 平和宣言の普及 457万3千円
　　<市長が日・英2か国語で平和宣言を読み上げる映像・音声をインターネットで世界に発信>
- ・ インターネットを活用したエコライフ推進事業（再掲） 124万円
　　<市民の環境にやさしい取組に対し、協力店のサービス等を受けられるポイントを付与>
- ・ 学校におけるCO₂見える化推進事業（再掲） 159万8千円
　　<二酸化炭素濃度センサー等を小中学校に設置>
- ・ 広島アキハバラ塾の運営 442万2千円
　　<ビジネスにおけるICTの有効活用の事例紹介等とともに、起業や事業拡大を支援>
- ・ ICT関連製品・技術開発補助 1,000万円
　　<中小企業者等が行う情報通信関連分野における新製品・技術開発への補助>
- ・ 観光ホームページリニューアル 2,004万5千円
　　<観光ホームページのリニューアルを行い、情報発信機能を強化>

【市民が利便を実感できる「e-市役所」の実現】

- ・ 広島市情報化基本計画の改定 41万4千円
　　<ICT施策を戦略的に推進していくための新たな基本計画（広島市ICTビジョン（仮称））を策定>
- ・ 情報システムの高度化の推進 2億583万3千円
　　<情報システムの再構築及びICTマネジメントの推進等>
- ・ 戸籍事務の電算化業務 4億384万6千円
　　<戸籍事務を電算化し、行政サービスを向上>
- ・ 市議会委員会インターネット生中継 560万円
　　<予算特別委員会の審査の内容をインターネット生中継で配信>
- ・ 広島市ホームページコンテンツの充実 700万9千円
　　<音声や動画等によるホームページコンテンツの充実>
- ・ ICTの活用による会議手法の改善 419万8千円
　　<ペーパーレス会議とWeb会議の実施>
- ・ テレワークの実施（再掲） 78万8千円
　　<本市職員を対象によるICTを活用した自宅での勤務>
- ・ インターネットテレビ電話による手話相談支援の実施（再掲） 292万8千円
　　<市役所本庁と各区役所に設置したテレビ電話等による手話相談支援>
- ・ 被爆者健康手帳交付台帳等の電子化 1,559万7千円
　　<被爆者健康手帳交付台帳等の電子データ化>

【ICTを安全・安心で快適に利活用できる情報通信環境の整備促進】

- ・ 携帯電話基地局整備 1億8,165万1千円
　　<市内の携帯電話の不感地域解消のための携帯電話基地局の整備>

- ・ 辺地共聴施設デジタル化改修事業補助 1,966 万 7 千円
 < 辺地共聴施設を改修し、デジタル放送を受信するための経費の一部を補助 >
- ・ 防災行政無線（同報系・移動系）の更新整備 5 億 1,009 万 4 千円
 < 防災行政無線のデジタル化 >

千客万来の広島の実現を目指して

※以下主なものを抜粋

世界で最も魅力的な200都市にランクインし、入込観光客数が4年連続で1,000万人を超える都市「広島」。国内外から多くの人を訪れ、楽しみ、交流する、夢と活気に満ちた魅力ある千客万来の都市の実現を目指す。

【魅力あふれる都市の創造】

- ・ 広島駅南口広場の再整備等に係る基本計画検討 545万7千円
＜南口広場の再整備に向けた基本方針及びレイアウト案の作成＞
- ・ 広島駅新幹線口地区整備の推進 51億8,560万円
＜若草町地区市街地再開発（22年度完成予定）への補助・資金貸付け、二葉の里土地区画整理事業への補助など＞
- ・ 広島駅自由通路等整備の推進 3億1,694万3千円
＜南口と新幹線口を結ぶ自由通路・ペDESTリアンデッキの整備及び新幹線口広場の再整備＞
- ・ 白島新駅の整備 2億1,694万3千円
＜都心アクセス機能強化のためのJR山陽本線及びアストラムラインを結節する新駅の整備＞
- ・ 広島市民球場周辺地区開発等の推進 57億19万円
＜歩行者の流れを賑わい創出につなげる取組の検討、集客施設用地等資金貸付けなど＞
- ・ 旧広島市民球場跡地の活用 1億8,329万9千円
＜緑地・広場整備の具体化検討や旧広島市民球場の解体工事に着手＞
- ・ 平和記念公園環境改善事業 3,790万円
＜平和の池周辺等への照明灯を新設、修学旅行生等への説明・案内施設を整備＞
- ・ ひろしまライトアップ事業 2,490万9千円
＜「おとぎの国」をコンセプトに、平和大通りなど市内中心部を約130万球の光でライトアップ。都道府県対抗男子駅伝に合わせ、開催日を1月下旬まで延長＞
- ・ 景観行政の推進 1,354万8千円
＜優先度の高い重点的景観形成地区3地区における景観計画の策定、全市域を対象とした景観計画策定に向けた建築物等の色彩調査の実施＞

- ・「水の都ひろしま」づくりの推進 517 万円
＜水辺のコンサートや水辺のオープンカフェの実施など＞

【観光の振興】

- ・ひろしまビジターズ・インダストリー戦略行動計画の改定 46 万 4 千円
＜行動計画改定によりビジターズの増加と交流促進を図る新しい「観光」の取組をより一層推進＞
- ・広島・宮島・岩国地域観光圏事業 1,000 万円
＜2泊3日以上滞在型観光を促進するため、新たな旅行商品や夜型観光資源を開発＞
- ・広島ミステリーツアー体験事業 250 万円
＜県西部地区の観光素材を活用した謎解き・クイズなど、旅行者のニーズに対応した体験型の旅行商品を開発＞
- ・観光ホームページリニューアル（再掲） 2,004 万 5 千円
＜観光ホームページのリニューアルを行い、情報発信機能を強化＞
- ・修学旅行誘致活性化事業 1,124 万 9 千円
＜全国の学校や旅行会社 850 か所を訪問するなど様々な誘致活動を展開＞
- ・インバウンド推進事業 772 万 8 千円
＜国や県と連携し、韓国・台湾・中国・米国からの誘客促進事業を展開＞